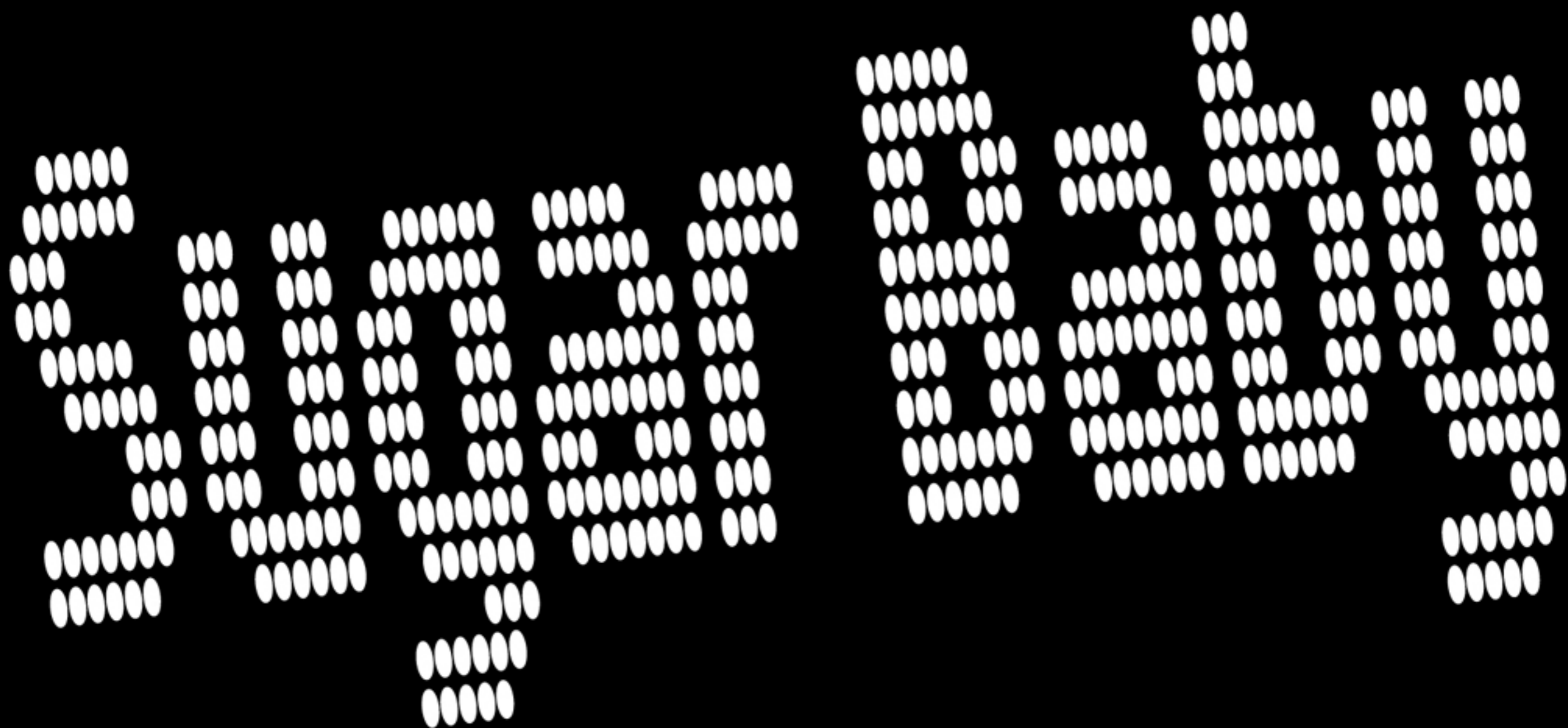


隈元博樹 新作上映会



3月21日(祝)@福岡・飯塚シネマセントラル文化ホール

開場19:00 開演19:30(無料)





1.『清子とミチ』(2010-11/DV/12分/16:9/カラー/日本)

<出演> noemi 林 裕子 田村 研作 ほか

夫のDVに悩み続けていた若妻のミチ(林 裕子)と、イタリア語講師の傍ら殺し屋組織に手を染める清子(noemi)が織り成す禁断のノワール・サスペンス。あらゆる場所から聞こえてくる不吉な活用形が二人だけの世界を構築していく…



2.『傍観者 H』(2011/DV/8分/16:9/カラー/日本)

<出演> 常石 梨乃 大石 結介 片倉 わき 加藤 紗希 田村 研作 ほか

裕福な若き高木夫妻(大石 結介・常石 梨乃)にもたらされた不幸、それは一人娘の美津子が水死体で発見されたことだった。彼らの日常の歯車は、ひとつの幼い死をきっかけに大きく狂い始める…
東京芸術大学大学院映像研究科・映画専攻・監督領域第二次試験で課された脚本をもとに制作されたシリアス・ミステリー。



3.『Sugar Baby』(2010-11/DV/52分/16:9/カラー/日本)

<出演> 隈元 博樹 山田 宗範 黒沢 美香 松井 宏 高橋 健 井上 有比古 上野 智裕 原田 伸雄 ほか

映画監督兼俳優の翔平(隈元 博樹)は、撮影中に突然祖父の3周忌を機に実家に戻るようにと母から電話をもらう。気が進まない中、久しぶりの故郷に苛立ちや焦りを募らせていくが、かつての炭鉱街と「映画」との関係が密接に繋がった瞬間、翔平のいる現実と虚構は徐々に崩れ始めていく…かつての産業都市を舞台に、失われた映画館の「今」を放浪していく監督的シネマ・エッセイ。

<日時・場所>

3月19日(土)@福岡・天神 屋根裏 貮

開場18:30 開演19:00(入場無料)

収容可能人数 20名

→<http://www.artspacebaku.net/wiki/>



<住所>

〒810-0001 福岡市中央区天神3-4-14

親不孝通り入口、正面向かって右に吉野家があり、そのまま親不孝通り沿いの2軒隣りに焼き鳥の「信長」があり、その横の細い階段を上ると2階に貮の画廊があります。

3月21日(祝)@福岡・飯塚シネマセントラル文化ホール

開場19:00 開演19:30(入場無料)

収容可能人数 150名

→<http://icch.e-mo-central.com/>



<住所>

〒820-0040
福岡県飯塚市吉原町 874 3

<交通アクセス>

- ・飯塚バスセンターより、徒歩約5分
- ・JR新飯塚駅より、タクシー約5分
- ・JR飯塚駅より、タクシー約7分

隈元博樹 Hiroki Kumamoto

1987年福岡県出身。横浜国立大学進学・上京とともに自主制作を開始。同大学では映画評論家・梅本洋一氏のもと多くの映画理論を学ぶ。現在TSUTAYA ROPPONGI TOKYOの「Independent Movie Selections」にて初のドキュメンタリー作品『いきんとす〜それでも生きる動物たちへ〜』がレンタル中。来年度から横浜国立大学大学院都市イノベーション学府入学予定。

チケットのご予約、お問い合わせは下記メールアドレスまでご連絡下さい。
kumamoto919@yahoo.co.jp